

2025年度 決算説明資料

2026年4月14日

株式会社エコス



ECO'S Group

目次

- 1.業績概要
- 2.中期経営計画の進捗
- 3.商品供給事業
- 4.環境への取り組み
- 5.会社概要

1.業績概要



人件費を中心とした経費負担増に加え、一部店舗の減損損失を計上した結果、減益

[2025年4月14日公表](注)

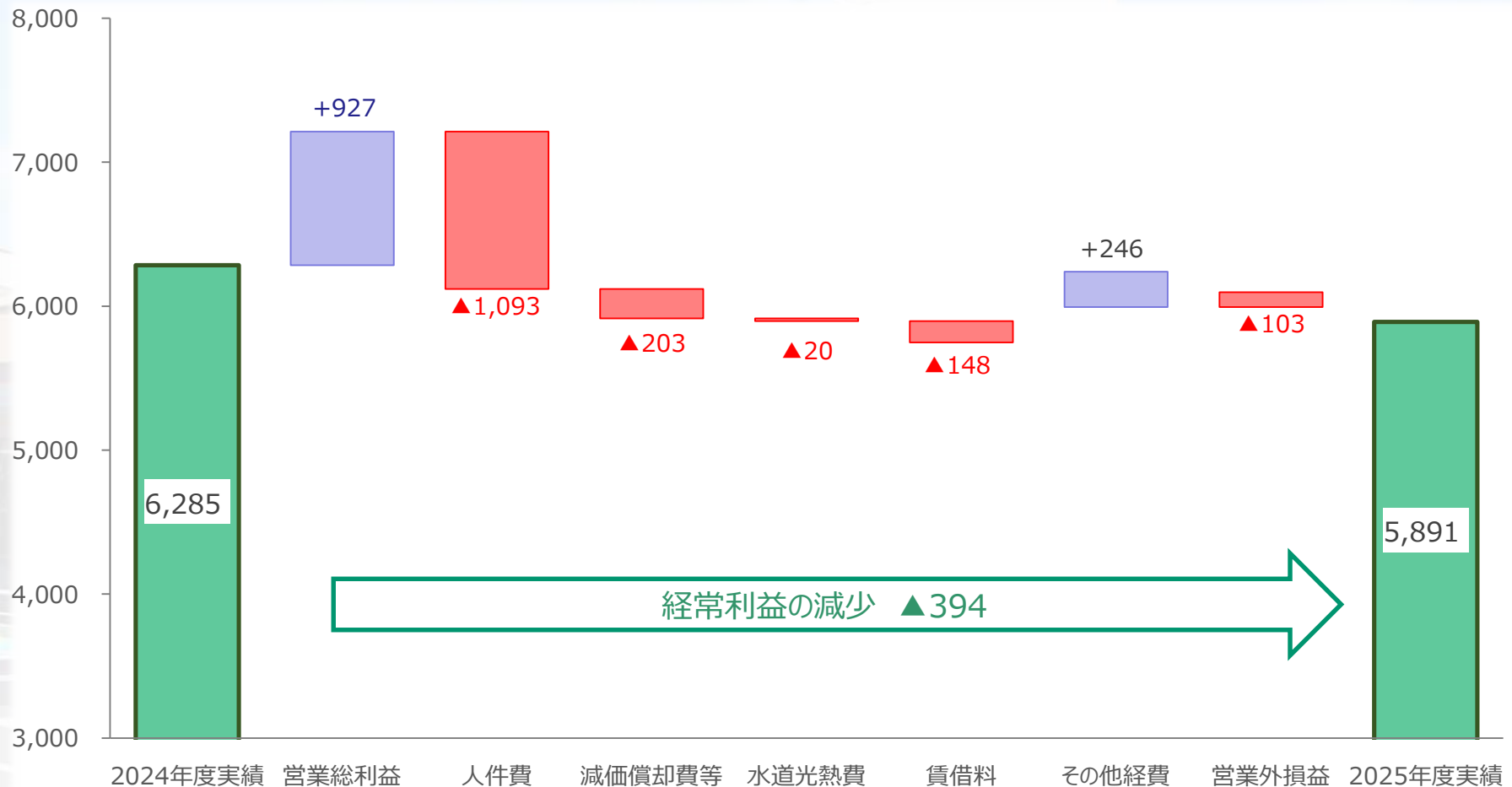
(単位：百万円)

	2024年度 実績	2025年度 実績	増減	2025年度 見通し	増減
営業収益	137,176	137,985	+808 (+0.6%)	140,000	▲2,014
経常利益	6,285	5,891	▲394 (▲6.3%)	6,000	▲108
当期純利益	4,131	2,645	▲1,485 (▲36.0%)	4,000	▲1,354

(注) 2025年度見通しは、2026年4月7日に下方修正済（営業収益137,950、経常利益5,850、当期純利益2,600）。

営業総利益の増加が人件費等の負担増をカバーしきれず、経常利益は394百万円減

(単位：百万円)



ご来店頂けるお客様が減少した結果、既存店売上高は苦戦を強いられた

売上高
98.0% ▼

客数
95.5% ▼

客単価
102.5% ▲

一品当たり単価
104.8% ▲

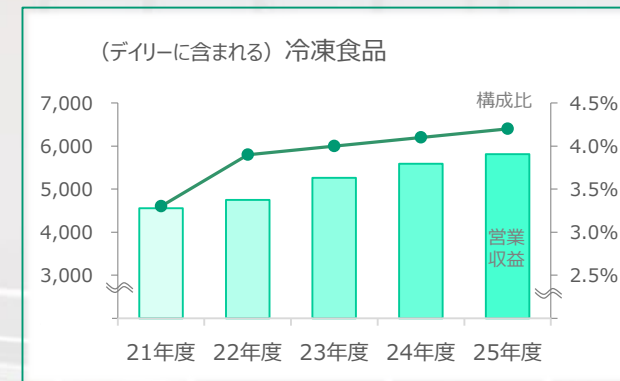
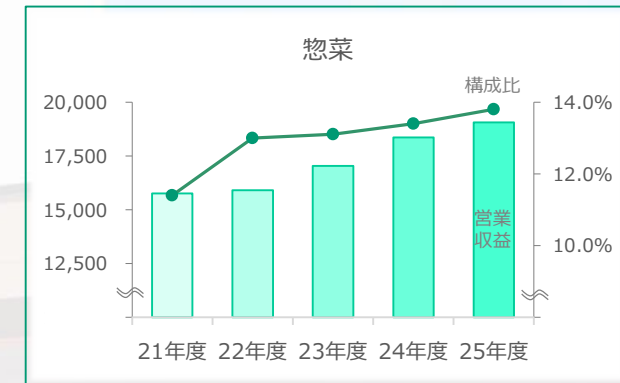
買い上げ点数
97.9% ▼

(注) 売上高は「収益認識に関する会計基準適用前の数値。エコス・たいらや・与野フードセンター・マスダの4社合計。

惣菜・冷凍食品の強化により、営業収益に占める構成比は伸長

(単位：百万円／%)

部門		2024年度		2025年度	
		営業収益	構成比	営業収益	構成比
生鮮部門	青果	19,095	13.9	19,163	13.9
	鮮魚	12,288	9.0	11,917	8.6
	精肉	15,149	11.0	15,024	10.9
	惣菜	18,365	13.4	19,058	13.8
グロサリー部門	デイリー	32,560	23.7	32,644	23.7
	一般食品	26,350	19.2	26,868	19.5
	酒類	6,804	5.0	6,602	4.8
	雑貨	1,916	1.4	1,790	1.3
	その他	396	0.3	414	0.3
その他部門		4,248	3.1	4,501	3.3
合計		137,176	100.0	137,985	100.0



(注) その他部門は、卸売や消化仕入れに係る収益、配送代行収入、及び不動産の賃貸に係る収益等。

有利子負債の削減を積極的に進めたことにより、資産・負債共に減少

(単位：百万円)		2024年度末	2025年度末	増減
	現金及び預金	13,457	10,150	▲3,307
	棚卸資産	4,057	4,487	+430
	有形固定資産	23,278	24,153	+874
	無形固定資産	1,406	1,217	▲189
	投資その他の資産	9,035	9,739	+704
	その他	6,469	6,702	+232
資産合計		57,703	56,450	▲1,253
	買掛金	8,166	8,237	+71
	有利子負債	12,748	9,927	▲2,821
	その他	9,924	9,055	▲869
負債合計		30,839	27,220	▲3,619
純資産合計		26,864	29,229	+2,365

固定資産の取得が増加したことにより、フリー・キャッシュ・フローは減少

(単位：百万円)

	2024年度 実績	2025年度 実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,266	5,267	+0 (+0.0%)
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲3,050	▲5,003	▲1,952 (▲64.0%)
フリー・キャッシュ・フロー	2,215	263	▲1,951 (▲88.1%)
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,448	▲3,550	▲2,102 (▲145.2%)
現金及び預金 期末残高	13,437	10,150	▲3,286 (▲24.5%)

3店舗を新規出店すると共に、既存店の活性化策として計11店舗の改装を実施

新規出店

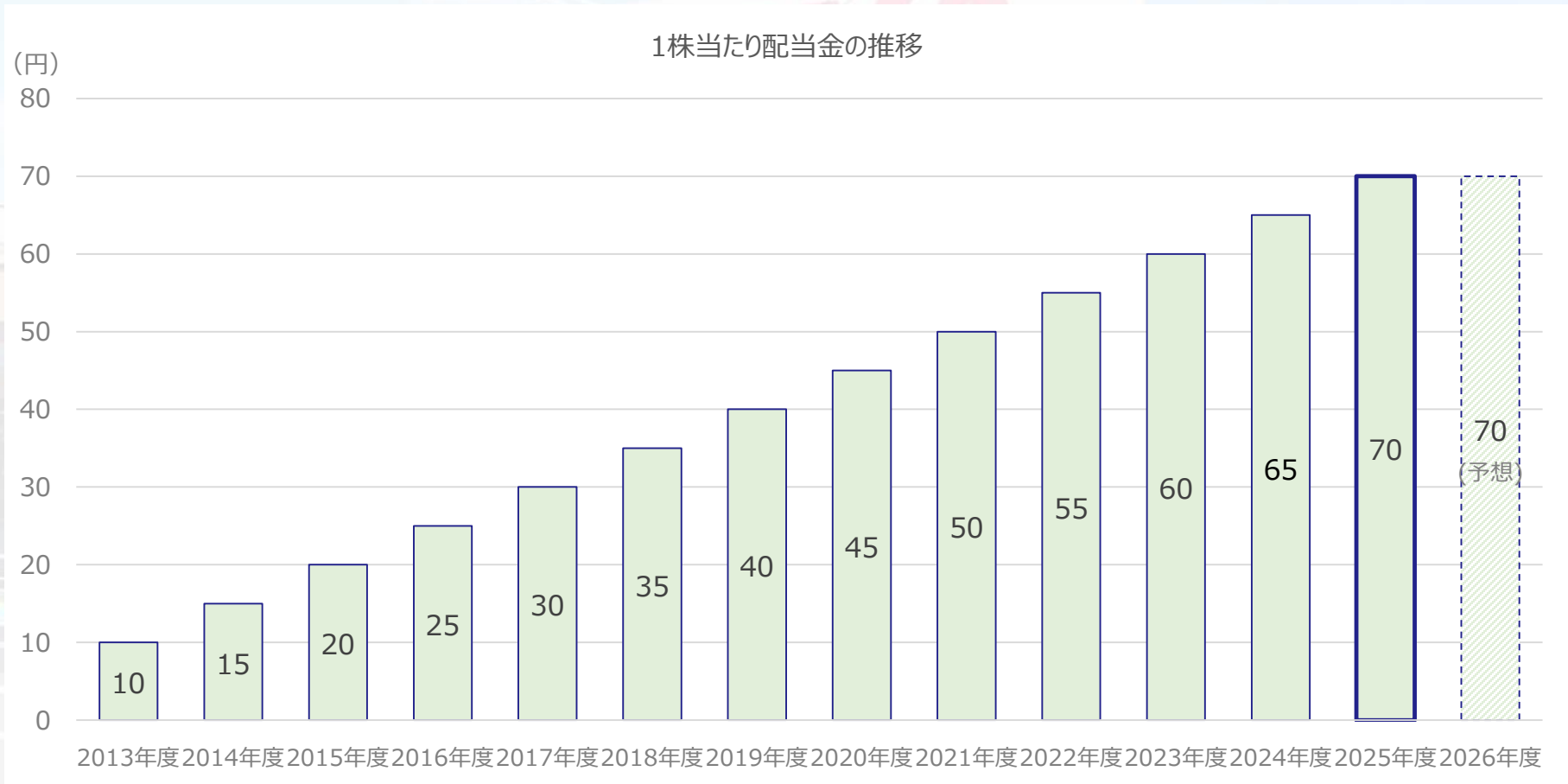


改装店



2025年度は1株当たり5円増配の70円の配当を実施予定(注)

(注)2026年5月20日開催の株主総会での承認を経て正式決定



経常利益は減益となるが、減損損失の反動により当期純利益は増益を見込む
新店4店舗、改装10店舗の投資を計画

(単位：百万円)

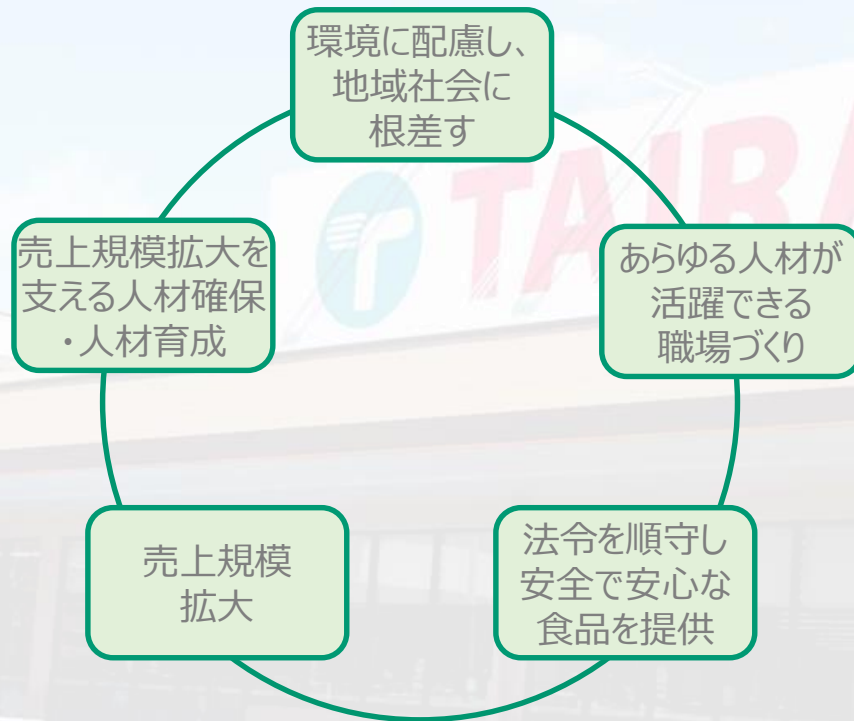
	2025年度実績		2026年度見通し		増減	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
営業収益	70,783	137,985	69,000	138,000	▲63	+148
経常利益	3,089	5,891	2,750	5,500	▲339	▲391
当期純利益	2,559	2,645	1,750	3,500	▲809	+854
1株当たり 配当金（円）	-	70円	-	70円	-	±0円

2. 中期経営計画の進捗



テーマ：サステナブルな企業へ

社是：正しい商売



お客様へお約束

1. 私達はおお客様の要望に全て応える様努力致します。
1. 私達はおいしくて安全で安心な商品を責任を持って販売致します。
1. 私達はおお客様の期待を超える接客を致します。

目指す
のは

- 1) 圧倒的な鮮度と品揃えで お客様に必要とされ続けるスーパーマーケットを目指します。
- 2) 持続可能な社会の実現に向け、地球環境に配慮した事業活動を推進します。
- 3) 人材を育成し、従業員満足を以って、さらなるサービス力の向上を図ります。

経営方針

①

商品改革

- 1) オリジナル商品の開発
- 2) お客様 潜在ニーズの商品化
- 3) 日々の食生活に彩を添える品揃え

②

サービス力向上

- 1) 安心感のある接客と売場づくり
- 2) 清掃のゆき届いた店内と従業員の身だしなみ向上
- 3) 朗らかで活気のある職場から生まれるサービス力

③

人材育成

- 1) 若手社員の活躍
- 2) 若手社員・女性社員の管理職登用
- 3) 外国籍人材を含む採用の強化

④

法令順守

- 1) 社是『正しい商売』と社訓
- 2) お客様の安全・安心
- 3) お取引先様、仲間の信頼を裏切らない

⑤

従業員満足度の向上

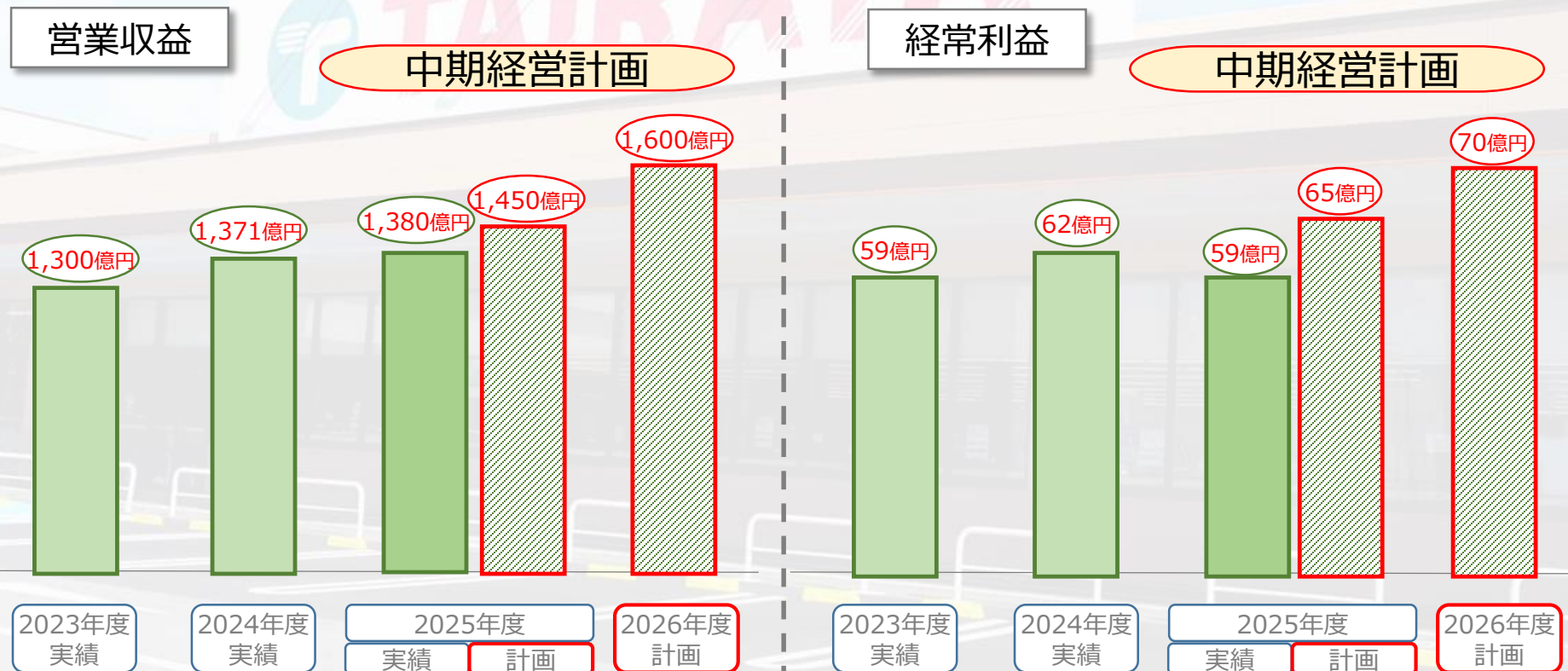
- 1) 働くことへのわくわく感
- 2) プライベートの充実
- 3) 将来に対する安心感

中期経営計画の進捗（定量面）

定量目標

2026年度の営業収益1,600億円、経常利益70億円を目指す

▶ 中期経営計画2年目（2025年度）は、営業収益・経常利益共に未達



経営方針

2025年度の振り返り

評価

①

商品改革

- ✓ 『商品選定会議』の充実を図ったが、更なるレベルアップが必要
- ✓ 60周年の記念商品数や販売体制に不足があった



②

サービス力向上

- ✓ 接客・社内外コミュニケーションの基本となる「あいさつ」に磨きをかける必要性あり



③

人材育成

- ✓ 若手・女性の活躍、管理職登用があまり進まず



④

法令順守

- ✓ 個人情報を含めた機密情報管理の徹底を図る
- ✓ ラベル表示ミス削減に向けた取り組み



⑤

従業員満足度の向上

- ✓ 労務改善・所得改善は進んだので、今後も継続して取り組む



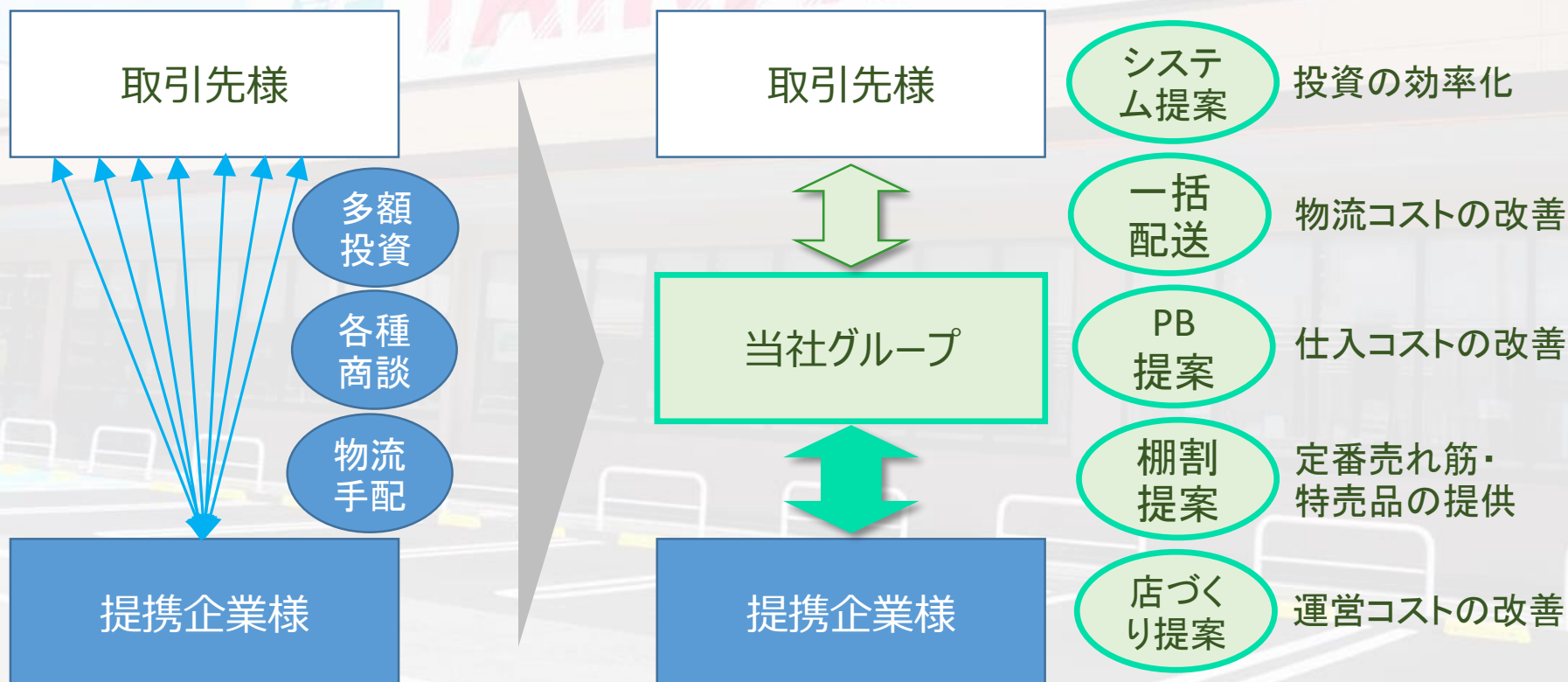
3.商品供給事業



これまでに蓄積した食品スーパーマーケットのノウハウを活かし、中小規模の同業他社様に対する商品供給事業を展開

資本提携等は求めず、「商品」の共同仕入・共同物流を通じて提携企業様の事業運営を後方から支援

ローカルスーパー10社（計18店舗）へ展開中※、今後さらに拡大へ
（※2025年度末現在）



4.環境への取り組み





「環境と健康にやさしい暮らし」をビジョンに掲げ、環境問題への取り組みを継続

1998年 6月	店舗から排出される食品残さの食品リサイクル（堆肥化）を茨城地区で開始
2000年 4月	発泡食品トレー、牛乳パックの店頭回収を開始
2002年 1月	JA北つくばとの食品リサイクル・ループ（特別栽培米プロジェクト）の開始
2002年10月	食品リサイクル・ループによる特別栽培米コシヒカリ（通称エコス米）の販売を開始
2006年10月	食品リサイクル（液飼化）を東京地区で開始
2007年 5月	食品リサイクル・ループで生産した豚肉（旨香豚）の販売を開始
2008年 4月	缶の店頭回収を全店で開始
2009年 9月	消費電力量のデマンド監視装置を設置
2010年 9月	埼玉県狭山市および茨城県桜川市にて自社の資源リサイクルセンターが稼働開始
2013年 3月	店舗の照明をLED照明へ変更開始
2013年11月	日本食糧新聞社主催 第22回食品安全安心・環境貢献賞奨励賞を受賞
2015年11月	“旨香豚”“地球環境にやさしい桃”が「第7回フード・アクション・ニッポンアワード2015」に入賞
2021年 7月	再生可能エネルギーの導入開始
2023年11月	食品リサイクル・ループで生産した農作物（サスベジタブルブロッコリー）の販売を開始
2024年 7月	食品リサイクル・ループで生産した農作物（サスベジタブル長ねぎ）の販売を開始

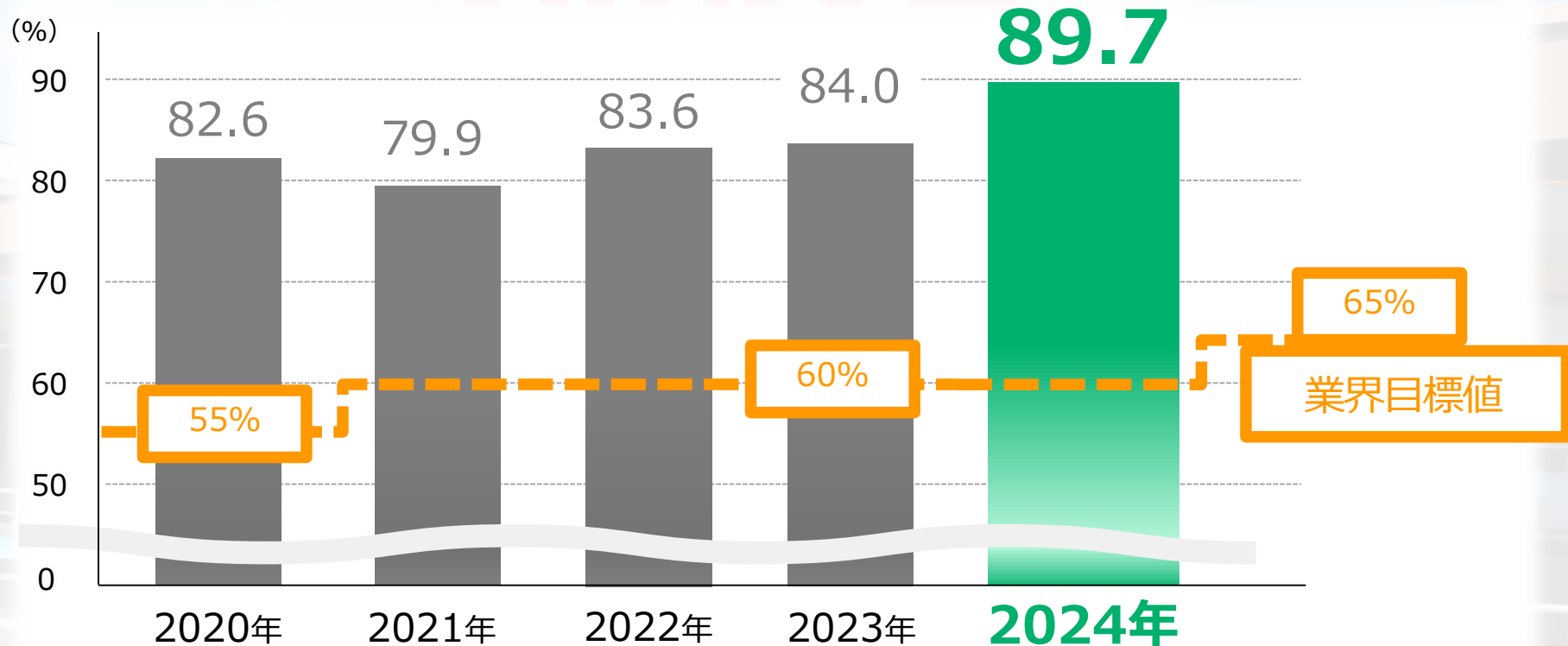
作業過程で排出される食品残さを、新しい食品を生み出す堆肥や飼料に再利用



- 「食品リサイクル・ループ」
＝食品を循環させる取り組み
- 野菜くず、お弁当材料等の食品残さを堆肥や飼料にリサイクル
- 堆肥はコシヒカリやブロッコリー等の栽培に飼料は豚の肥育に使用されている
- 収穫された商品を仕入れて、一部店舗で販売

業界目標の60%を大きく上回る食品リサイクル実施率

エコスグループ食品リサイクル実施率



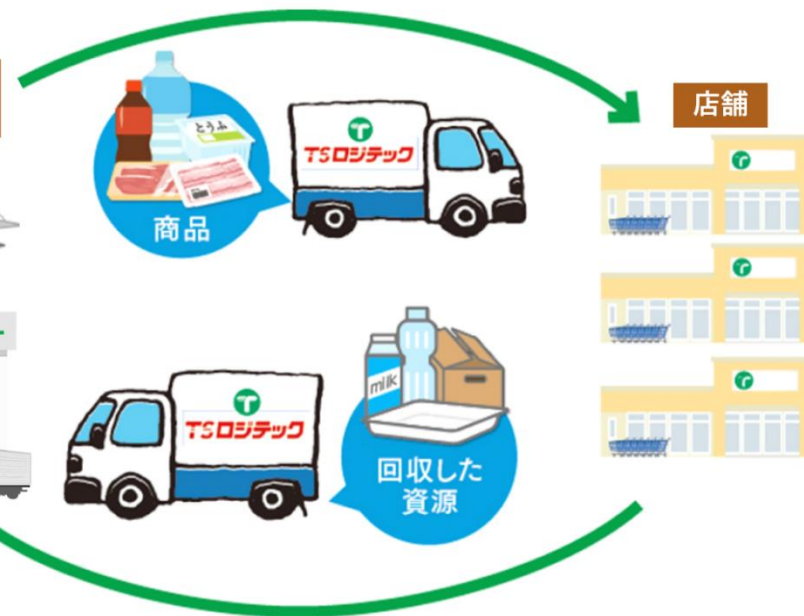
当社グループ会社が、各店舗より資源を回収し、効率良くリサイクル事業者へ引き渡し



物流センター
リサイクルセンター



リサイクルセンター



- ・ 回収物例) 空き缶・ペットボトル・紙パック・発泡食品トレー
- ・ 物流納品の帰り便を使用し、無駄のない回収フローを実現
- ・ 当社グループのリサイクルセンターで、一次加工し、環境負荷を最小限に抑えた上で、リサイクル事業者へ引き渡し



5.会社概要



会社概要

(2026年2月末現在)

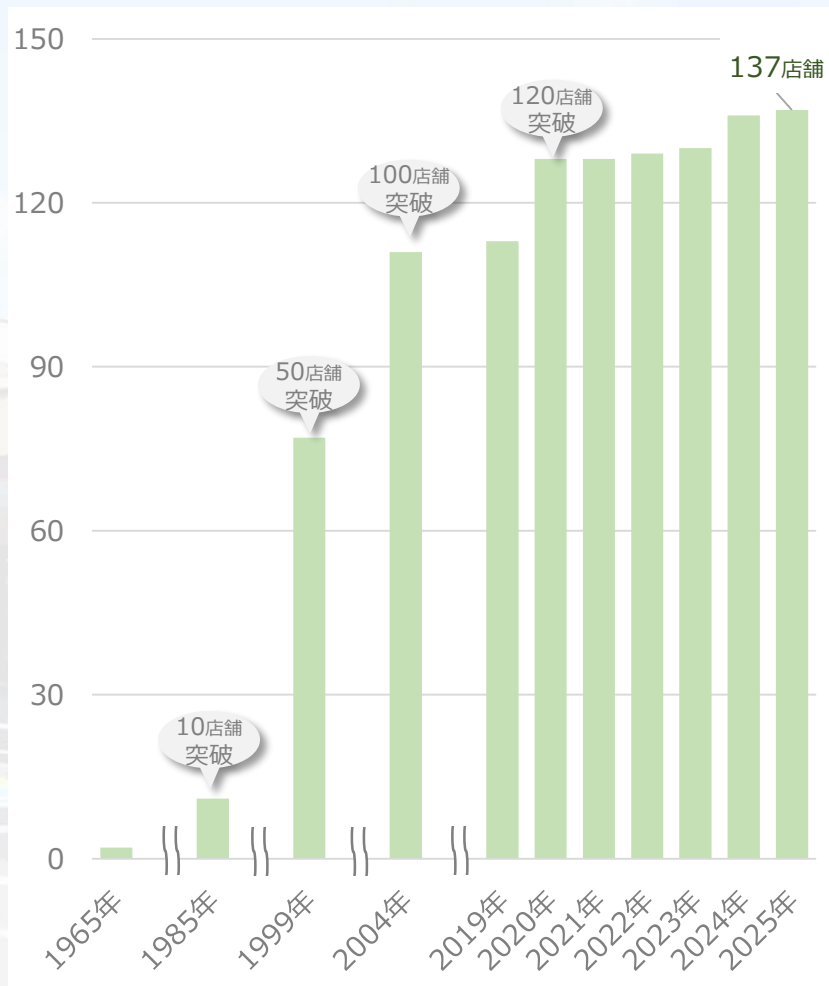
設立	1965年12月
代表者	代表取締役 社長執行役員 平 邦雄
本社	東京都昭島市中神町1160-1
従業員数	単体： 社員 817名、パート・アルバイト2,186名 連結： 社員1,574名、パート・アルバイト4,029名
店舗数	単体： 74店舗 連結：137店舗
事業内容	食品スーパーマーケットチェーン
主要株主	(株)琢磨 17.87% (株)タイラコーポレーション 17.80% 日本マスタートラスト信託銀行(株) 5.56%

沿革

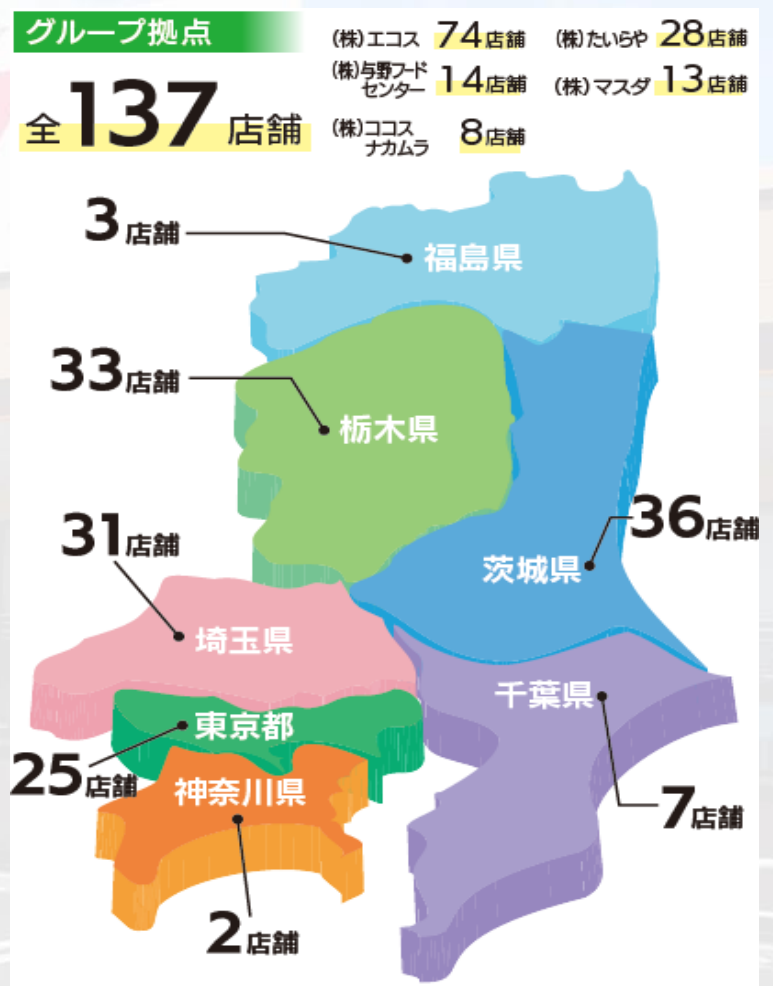
- 1965 ● (有)たいらや商店を設立
- 1984 ● (有)たいらや商店を組織変更し、(株)スーパーたいらやを設立
- 1991 ● (株)トーマートと合併、(株)たいらやに商号を変更
- 1992 ● (株)味好屋と合併
- 1997 ● (株)エーリスウエノより営業権を譲受し、(株)たいらや北関東を設立（現(株)たいらや）
- 1999 ● (株)ハイマートと合併、商号を(株)エコスに変更
- 2004 ● (株)マスダを連結子会社化
- 2004 ● (株)やまうちを連結子会社化
- 2008 ● (株)マスダと(株)やまうちが合併（存続会社(株)マスダ）
- 2014 ● 物流子会社の(株)TSロジテックを設立
- 2020 ● (株)与野フードセンターを連結子会社化
- 2024 ● (株)ココスナカムラを連結子会社化

(注) 従業員数のパート・アルバイトは8時間換算。主要株主の比率は自己株式を控除して計算。

店舗数推移



店舗展開エリア



社是 「正しい商売」

この言葉は、「お客様ニーズに合った安全安心で高品質な商品をお求めやすい価格で提供し続け、地域のお客様の食文化に貢献する」というエコスグループの存在理由と到達目標を表しています。また、「社会の一員として法令やルールを守り、不正な手段による利益追求を排除し、公正な競争に基づいた企業活動を展開すること」、さらに、「反社会的勢力との関係を断ち、不当な要求に応じない企業体質を維持すること」も意味しています。

ビジョン

VISION



環境と健康に
やさしい暮らし

ミッション

MISSION

地域の人々の
食文化に貢献する

バリュー

VALUE

安全・安心・健康・美味しさを
提供する

主要財務データ

(単位：百万円)

2016/2月期 2017/2月期 2018/2月期 2019/2月期 2020/2月期 2021/2月期 2022/2月期 2023/2月期 2024/2月期 2025/2月期 2026/2月期

損益状況

営業収益	117,885	114,764	117,330	121,142	126,557	136,013	137,651	122,749	130,039	137,176	137,985
売上高	114,675	112,353	114,850	118,663	124,005	133,326	134,775	119,057	126,377	133,521	134,198
営業収入	3,210	2,411	2,480	2,479	2,552	2,687	2,876	3,691	3,661	3,654	3,786
売上総利益	27,893	28,367	29,027	29,671	30,290	33,185	33,889	31,466	33,539	36,067	36,863
営業総利益	31,104	30,778	31,508	32,150	32,843	35,875	36,766	35,158	37,201	39,722	40,650
販売管理費	27,584	27,364	27,852	28,289	28,555	30,135	30,864	30,782	31,487	33,702	34,920
営業利益	3,520	3,414	3,655	3,861	4,288	5,738	5,901	4,375	5,714	6,020	5,729
営業外収益	237	253	283	283	220	241	249	239	258	359	310
営業外費用	210	138	123	114	110	113	105	92	44	94	147
経常利益	3,546	3,528	3,815	4,030	4,398	5,866	6,046	4,522	5,928	6,285	5,891
特別利益	229	7	212	58	2	46	105	4	42	3	578
特別損失	1,125	820	708	999	538	2,560	334	2,082	711	292	2,579
税金等調整前当期純利益	2,650	2,715	3,319	3,090	3,861	3,352	5,818	2,444	5,258	5,996	3,891
法人税等合計	1,119	1,163	1,235	1,159	1,449	1,797	1,919	833	1,680	1,865	1,245
親会社株主に帰属する当期純利益	1,531	1,552	2,083	1,930	2,411	1,554	3,898	1,610	3,578	4,131	2,645

財政状況

資産合計	36,257	38,034	40,767	41,917	41,523	47,207	48,687	47,343	52,179	57,703	56,480
現金及び預金	3,024	4,359	6,933	8,318	5,717	10,620	11,583	9,041	12,690	13,457	10,150
商品及び製品	3,453	3,511	3,661	3,708	3,735	3,714	3,749	3,915	3,808	4,036	4,443
有形固定資産	18,036	18,372	18,345	17,350	16,888	17,558	18,567	19,148	21,039	23,278	24,153
無形固定資産	716	612	509	389	714	1,115	1,040	938	853	1,406	1,216
投資その他資産	7,036	7,051	7,044	7,368	8,009	8,740	8,567	8,926	8,137	9,035	9,769
その他	3,992	4,129	4,275	4,784	6,460	5,460	5,181	5,375	5,652	6,489	6,746
負債合計	27,303	27,443	28,479	28,469	26,733	30,945	29,143	27,278	28,905	30,839	27,250
買掛金	6,280	6,154	6,244	6,574	7,545	7,610	7,590	7,489	8,130	8,166	8,237
有利子負債	13,573	14,598	15,485	15,540	12,063	13,424	12,186	11,642	11,797	12,748	9,927
その他	7,450	6,691	6,750	6,355	7,125	9,911	9,367	8,147	8,978	9,924	9,085
純資産合計	8,954	10,591	12,287	13,448	14,789	16,261	19,544	20,065	23,274	26,864	29,229
株主資本	10,069	11,547	13,360	14,657	16,024	17,424	20,761	21,267	24,313	27,779	29,739
その他包括利益累計額	△ 1,310	△ 1,158	△ 1,237	△ 1,319	△ 1,342	△ 1,235	△ 1,226	△ 1,207	△ 1,039	△ 914	△ 509
新株予約権	194	201	163	110	107	73	9	5	-	-	-

キャッシュ・フロー状況

営業活動によるキャッシュ・フロー	4,210	4,126	4,768	4,165	4,108	6,800	6,132	3,334	7,362	5,266	5,267
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,874	△ 3,457	△ 2,502	△ 1,896	△ 1,996	△ 1,194	△ 3,274	△ 4,200	△ 3,289	△ 3,050	△ 5,003
フリー・キャッシュ・フロー	1,336	669	2,266	2,269	2,112	5,606	2,858	△ 866	4,072	2,215	263
財務活動によるキャッシュ・フロー	147	665	308	△ 883	△ 4,713	△ 702	△ 1,895	△ 1,675	△ 423	△ 1,448	△ 3,550
現金及び現金同等物の期末残高	3,004	4,338	6,913	8,298	5,697	10,600	11,563	9,021	12,669	13,437	10,150

主要財務指標

1株当たり純資産額 (円) BPS	881.63	1,028.97	1,183.29	1,239.38	1,424.54	1,490.28	1,717.86	1,800.21	2,077.85	2,395.06	2,601.69
1株当たり当期純利益 (円) EPS	164.86	155.37	201.85	175.14	232.51	144.2	358.64	143.87	320.51	368.46	235.6
1株当たり配当金 (円)	20.00	25.00	30.00	35.00	40.00	45.00	50.00	55.00	60.00	65.00	70.00

主要財務指標

自己資本比率 (%)	24.2	27.3	29.7	31.8	35.4	34.3	40.1	42.4	44.6	46.6	51.8
ROE 自己資本当期純利益率 (%)	19.4	16.2	18.5	15.2	17.2	10.1	21.8	8.1	16.5	16.5	9.5
ROA 総資産経常利益率 (%)	9.8	9.3	9.4	9.6	10.6	12.4	12.6	9.4	11.9	11.4	10.3
株価収益率 (倍) PER	7.1	7.7	6.1	9.5	6.1	12.6	5.6	12.7	7.1	5.3	13.1

2023年2月期初より「収益認識に関する会計基準」を適用しています。



- 本資料で開示しているデータや将来予測は、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいており、様々な要因により変化することがあります。従い、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包していますこと、ご承知おきください。
- 本資料の情報は、今後予告なしに変更されることがありますので、本資料の利用は他の方法により入手した情報とも照合確認し、利用者の判断で行ってくださいよう、お願いいたします。
- 本資料の内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん等があった場合、さらにデータのダウンロード等によって障害が生じた場合に関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。